

.....悲劇の皇子大津、ある意味悲劇の草壁皇子、そして伝承神話の世界へ.....



傘堂 伝「左甚五郎作」  
1辺42cmの方柱1本の上に  
1辺1間(1.8m)で方形屋根



当麻休養センター前  
郷土史家 堀江彦三郎書

「當麻山口神社」鳥居を左に見て

鳥谷口古墳(大津皇子墓か)  
7世紀後半 一辺7.6m方墳



満開の桜の横に見えてきました

うつそみの  
人なる我や  
明日よりは  
二上山を  
弟世と我が見む  
卷2-165



石棺蓋石の  
未製品を利用して  
作ったようです  
狭いですよ



ここから  
藤原京、三山が  
見えます  
明日香からも  
ここが見えますね

土蜘蛛塚

「日本書紀」神武天皇。  
謡曲「土蜘蛛」



葛城一言主神社(式内大社)



古墳から大池、その先を望む



銀杏(乳銀杏)樹齢1200年

葛木の  
其津彦真弓  
荒木にも  
憑めや君が  
吾が名告りけむ  
卷11-2639

國學院大學 櫻井満書



忍海角刺神社鏡池

飯豊青皇女が毎朝、鏡の代わりにした  
(後に中将姫が蓮糸を採ったので蓮池とも)



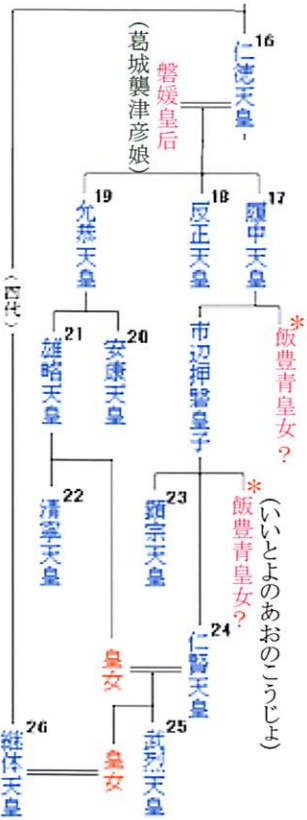
角刺宮跡 角刺神社 神仏習合の形式を残す神宮寺  
境内に忍海寺、お地藏さん庚申さん、お稲荷さん等  
22代清寧天皇の後、飯豊青皇女が政務を執った

葛城市歴史博物館(角刺神社横)

このあたりで食事をして博物館に入館



樞原考古学研究所  
附属博物館



高取町役場近くにバスを停めて歩く



東明神古墳の復原石槨 博物館の前庭

この石槨に  
持続の思いが  
伝わりますね  
鳥谷口と比べて  
みてください

土筆と蓮華草



岡宮天皇陵 遠景



東明神古墳(草壁皇子墓か)  
春日神社境内 拝殿の横



階段を上って春日神社へ



岡宮天皇陵  
(草壁皇子)

東西58m南北45m高さ9mの円墳  
鎌倉時代の記録では  
八角形五段周囲に石段。  
東明神も八角形



天武・持統合葬陵



二上山を見ながら帰途に